



星と稲

伊米ヶ崎小学校 学校だより

発行日 平成30年7月6日

NO7

発行者 校長 佐藤吉宏

【星と稲の訓】 朝に星を戴きて出で 努め励みて 我が伊米ヶ崎校及び伊米ヶ崎村の発展を期さん

かかわり つながること

～自律性育成へ 共につくる場面を大切に～

将来「**自立**」した社会人（地域人、国際人）として活躍して欲しい。これは教育の目的であり、私達の願いです。そのために**自律性を育成する取組**を進めています。「自立」は「孤立」ではありません。自分で立てる、他に頼らないということですが、共同や協同が行える対等なパートナーになれると

よろしくお願いします。



星と稲祭りに来てください



いうことでもあります。そこには相手を尊重する姿勢があり、自分を律する力が必要です。

相手を尊重し接する機会をもつことは、自分を律していく機会をもつことでもあります。1年生は卒園生として巣立った保育園を訪問し、園児の皆さんに「礼」をもって接し、児童会祭りへの招待を行う活動をしました。「招待する」行為が学びの重要なポイントです。3年生は特別支援学校で交流会をしてきました。同じようにあいさつや自己紹介な

どの場面で相手意識をもって接する機会を得ています。3年生は初めての場所で初めて出会う人との接し方を学ぶ機会でした。一緒に運動したり手話を入れて歌ったりすることで「かかわること、つながること」の学びを広げています。

新潟県建設業協会からのご招待
3・4年生 大河津分水見学に



4年生の活動は、大人との接し方を学ぶ機会となりました。建設業協会の佐々川さんや新潟県河川工事事務所の方等、普段接する機会のない方達と一緒に行動したり説明を聞いたりしました。子ども達はたくさんの質問をして、出会った方達から素晴らしいと褒めていただきました。説明を取り込み、判別し質問することは深い理解を得るためにとても重要です。質問しながら関係や構造を確かめることで自分の理解を深めます。自律性育成にはこの深さが重要です。

子ども達の質問力の向上はとてうれしい成長の姿です。質問力の向上を一昨年からテーマにしています。成果が表れていることはうれしいことです。これ

からも「かかわり つながる」取組を大切に、自律性育成を図って参ります。秋の学習発表会ではその一端を感じていただけるように考えていきます。

歯磨き しっかり ていねいに

ほけんだより「げんき」でご家庭にはお知らせしましたが、保健委員会が給食終了後に歯磨きチェックを行いました。また、養護教諭が低・中学年向けに歯ブラシの持ち方を変えて行うミニブラッシング指導を行いました。

今年度、歯科検診の結果からは「4人に1人」虫歯があり、高学年では「2人に1人」歯茎に腫れがあることが分かりました。しっかり噛むことができると、運動等で筋力を十分に発揮できます。そして、噛むことで脳に刺激を与え活性化させます。介護施設で口腔ケアを受けて、発語状態が改善したお年寄りもいます。歯の健康は体全体の健康に欠かせません。ぜひ、ご家庭の皆さんで歯の健康づくりに取り組みませんか？

歯磨きチェック1位は
5年生です



課外水泳立ち上がり会6/22



目指せ 自己記録更新

三十数年水泳指導を行ってきて、子ども達の伸びにいつも驚かされます。そして、普段あまり使わない筋肉を動かす運動であることが、練習により自分の伸びを大きく実感することに繋がりが、やりがいを感じさせる運動の一つになっているのだと思います。

水に顔をつけるのさえ怖がっていた子が、2年後には100mの選手として大会に出場する。そんなことも珍しくないのが水泳です。チャレンジが成果になって表れ、子ども達の前向きさをつくります。課外水泳部は6人のリーダーのもと、6月22日に立ち上がりました。今年転入してきた男性職員は偶然にも2人ともスイマーでした。今、課外で水泳指導に取り組んでいます。子ども達1人1人の自己ベストの伸びがさらに楽しみになります。

校舎改修工事 第3期

工事期間 7月3日～10月中旬

いよいよ最終となる第3期改修工事が始まりました。平成28年の教室棟外壁改修に始まり、去年は教室棟の内部改修が行われ、内外共に見違えるように明るい校舎となりました。そして、今年度は特別教室棟の内部と外部の改修を一気に進めていきます。特別教室棟東側の道路に足場が組まれ狭くなっています。また、職員の駐車スペースも狭くなり、体育館脇などに駐車することになりました。学校においていただく折には、通り抜けや駐車にご不便をおかけいたします。また、近隣にお住まいの皆様には工事の音などでご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。



足場の組まれた特別教室棟